

# 包括的女性活躍推進事業【明石市】

## 地域の実情と課題

市内の本社機能を置く事業所の9割以上が中小企業であり、女性活躍への理解が進んでいない状況であるが、中小企業単体の取組は経済的にも困難である。

## 事業の特徴

事業所における女性の活躍推進事業と、女性の活躍推進のネットワーク組織「あかし女性応援ねっと」の拡大、広域化。若年層を対象としたキャリアデザイン形成支援。

## 事業の効果

・コロナ禍のため、一部事業が中止になったが、開催した事業では、オンラインも取り入れながら参加者を拡大することができた。また「あかし女性応援ねっと」の加入者数を増やすことができた。  
イベント開催数 3回 参加者数 223名(会場、オンライン)  
「あかし女性応援ねっと」個人加入者数 83名(+3名)

## 目的・目標

女性活躍を推進するために、事業主や従事者を対象に研修を実施する。令和3年度は特に男性に女性が活躍できる環境を整えるため、イクボスを増やすとともに、男性自身の意識改革を促す取り組みを行う。また、女性の活躍推進のためのネットワーク拡大化に向け、多様な主体によるネットワーク組織『あかし女性応援ねっと』(以下「応援ねっと」という。)の加入者数を増やし、研修の充実や加入者同士の交流を図る。未来を担う若年層に対し、キャリアデザインが描けるようイベントを行う。

目標数:あかし女性応援ねっと加入者数 個人100名 団体85名

## 連携団体

あかし女性応援ねっと

## 今後の課題

市内の本社機能を置く事業所の9割以上が中小企業であり、女性の活躍への理解がまだ十分とは言い難い。さらに、withコロナの世の中で多様な働き方やデジタルを活用した仕事に対応する女性を育成する事業に取り組む必要がある。

## 事業の概要

2021年度 あかし女性応援セミナー

戦略的に家事育児シェアしよう！  
家族の“対話”と“助け合い”のための3つのメソッド

開催日時 2021年12月19日（日）9:45～11:40

会場 ①オンライン（ZOOM）  
②サテライト会場（複合型交流拠点ウイズあかし学習室701）

参加者数 【オンライン】26名 【サテライト会場】3名

■講師 三木 智有 さん

NPO法人tadaimal 代表  
家事シェア研究家/インテリアコーディネーター

■内容 家事シェアを考えるきっかけとなり、男性も女性も心豊かに過ごすための一助になることを目的に、オンライン（Zoom）で開催しました。講師の三木智有さんからは、「すれ違いをなくす家事シェア」の方法をたっぷりお話いただき、質問&相談タイムでは日頃の悩みや質問をチャットでいただきました。



日本女性会議2021 in 甲府

オンライン視聴会場

開催日時 2021年10月26日（火）9:30～15:20

会場 複合型交流拠点ウイズあかし学習室703

参加者数 10名

オンライン開催となった日本女性会議の視聴会場を開設しました。

会員同士のつながりの場づくりが難しい状況での開設は、意義深いものとなりました。

甲府の地から発信される、女性がいいききと活躍している姿を目の当たりにし、参加者同士共有することができました。



2021年度 あかし女性応援講演会

『もうあかんわ日記』

悲劇は喜劇にかえられる

～話題の作家 岸田奈美が語る～

開催日時 2022年3月5日（土）13:30～15:45

会場 ①複合型交流拠点ウイズあかし子午線ホール  
②オンライン（YouTubeライブ）

参加者数 【会場】106名 【オンライン】78名

■講師 岸田 奈美 さん 作家

コロナ禍において、女性を取り巻く環境はますます過酷となっており、先行きの見えない現状に不安を抱えている人が多い状況において、苦境にいる女性をエンパワーメントし、みな元気にいきいきと輝き活躍できる社会の実現を目指し講演会を開催しました。



■内容

noteや各種メディアでご活躍の岸田さんに、ご自身の経験やそこから得た気づきをお話いただきました。

SNSでかけられる心ないコメント。そういった状況の中で、母のひろ実さんから「相手が何を言っているかではなく、何で言っているかに耳を傾けて」と声をかけられたそうです。「想像もつかない悲しみや怒りがそこにあるのでは、と思いをはせること

が大切」と話されました。

参加者からは、「とても前向きな気持ちになった」「明日からまたがんばろうと思った」などのお声をいただくことができました。

